

2022年6月8日
株式会社博報堂プロダクツ

キャラクターで「好き」を「育てる」。 「きゃらいく」提供スタート

オリジナル開発したキャラクターを起点に、コミュニケーションを全方位で支援

総合制作事業会社の株式会社博報堂プロダクツ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：岸 直彦）は、企業キャラクターをオリジナルで開発し活用することでコミュニケーションの全方位支援を実現する「きゃらいく」のサービス提供を開始いたします。



企業キャラクターは、マーケティング・プロモーション領域で多く活用されるコミュニケーション手法の一つです。特にプロモーション領域においては、他社との差別化が図りやすいことから、多くのオリジナルキャラクターが開発されています。その一方で、企業キャラクターを開発したものの、認知度が上がらないなど、上手く活用できていないといった課題も多く見受けられます。

「きゃらいく」は、博報堂プロダクツがこれまでに培ったオリジナルキャラクター開発の知見と、各事業本部が持つ多彩なソリューションを掛け合わせたサービスです。ブランド・業種・業界にあわせた最適なキャラクターを設計・開発するだけにとどまらず、グラフィック、WEB、動画、SNS、ノベルティ、各種デジタルコンテンツや、キャラクターを活用したビジネス展開など、コミュニケーションを全方位フルプロデュースすることで、企業やブランド、サービスのエンゲージメント向上に寄与いたします。

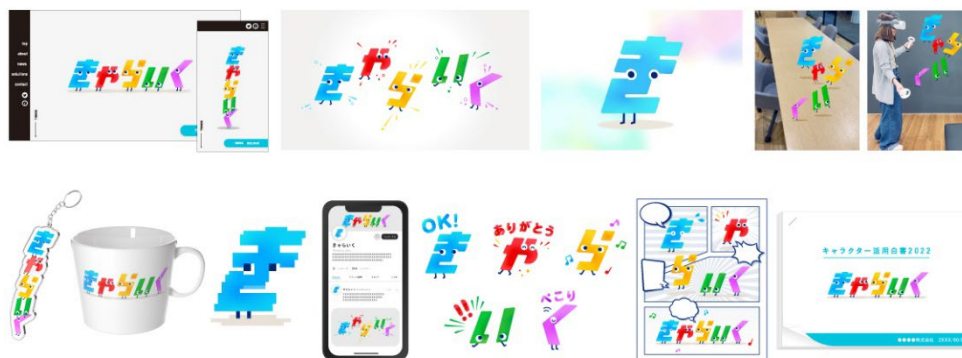
DX化が進み、多様なコミュニケーション手法が用いられるようになってきたマーケティング・プロモーション領域において、オリジナルキャラクター開発を起点に、コミュニケーションを全方位で支援いたします。

博報堂プロダクツでは、ビジュアル化（視覚体験化）による新しいマーケティングコミュニケーションの変革を「VX（ビジュアル・トランスフォーメーション）」と位置づけ、「撮影テック」「ライブテック」「エクスペリエンス」「プロダクション DX」「運用・UX」「コンテンツソリューション」「CG・VFX」「AI」「業種別ソリューション」の9つのカテゴリーを軸に「見るを超える体験」を開発・提供しています。「きゃらいく」もこのVXの取り組みのひとつとして展開していくことで、キャラクターを通じて良質な視覚体験を提供し、企業と生活者とのエンゲージメント高めていくとともに、企業のさらなる成長・ブランド価値の向上に寄与してまいります。

■「きゃらいく」の主な活用事例

開発したオリジナルキャラクターを活用して、各種チャンネルで統一したコミュニケーションを展開します。

キャラクター「活用」でコミュニケーションを統一。



①グラフィック広告・WEB サイト

ポスターや店頭ツールなどのグラフィック広告はもちろん、WEB サイトでの商品紹介などで活躍。オフラインオンライン問わず、一貫したコミュニケーションが可能になります。



②動画

モーショングラフィックスと組み合わせることで、手軽にキャラクターを動かすことが可能。CM や WEB など動画メディアでの活用が可能です。

下記画像をクリックすると動画が再生されます。

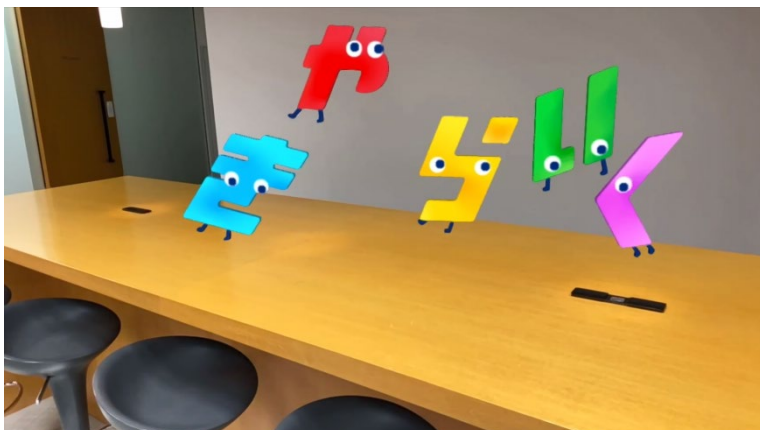


③AR/VR コンテンツ

3DCG の技術と組み合わせることで、キャラクターを立体的に動かします。AR や VR などの新しいプロモーション領域で活用可能です。



下記画像をクリックすると動画が再生されます。



④動画配信用キャラクター

キャラクターの表情をリアルタイムで動かすことで、より親しみのあるコミュニケーションが可能。企業の情報発信チャンネルやライブコマースでも活用できます。

下記画像をクリックすると動画が再生されます。



⑤ノベルティグッズ/⑥NFT アート

キーホルダーやぬいぐるみなどのノベルティグッズの制作。プレミアム事業本部と連携することで、企画・開発・デザインから製造・品質管理までワンストップでの実施運用が可能です。また、制作したデジタル上のキャラクターの NFT アート化を支援いたします。新たなデジタルプレミアムグッズとして展開が可能です。



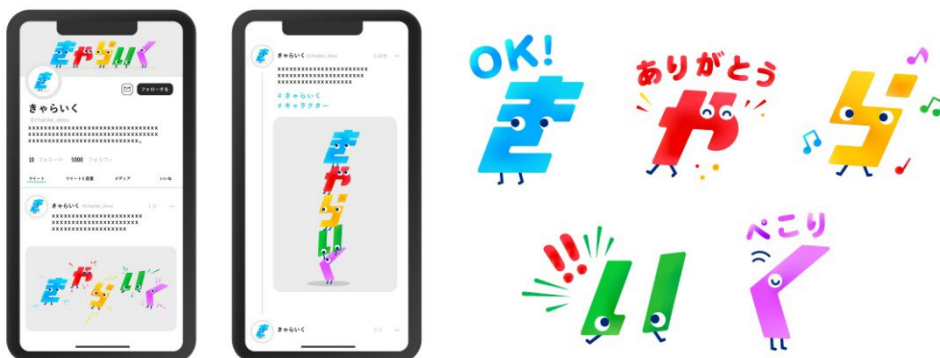
⑦マンガ/⑧ホワイトペーパー

キャラクターを主人公にしたマンガをプロモーションに活用。シナリオ開発から担当し、訴求ポイントを押さえたマンガを様々な媒体で展開します。また BtoC 企業だけでなく、BtoB 企業のコミュニケーションでも活躍。キャラクターを起用することでホワイトペーパーや企業のイベント資料などを、より親しみやすくすることができます。



⑨各種 SNS 活用

SNS での情報発信キャラクターや、スタンプとして活用可能。継続的なコミュニケーションで、エンゲージメントの向上に貢献できます。



VX: Visual Transformation by PRODUCT'S サイト

<https://www.h-products.co.jp/vx/>

その変革に、視覚体験化の力を。

VX [Visual Transformation]

あらゆる生活者インターフェースで革新的な視覚体験化を。

映像×情報×AI×環境、新しい掛け算で生活者を顧客化する。



▼ これまでの VX 関連サービス

- ・ ライブストリーミング&コマースのエキスパート集団「PRODUCT'S LIVE creators™」スタート
- ・ 博報堂プロダクツ、豪華キャストが集結した wowow オリジナルドラマ「にんげんこわい」を制作
- ・ シズル撮影専門チーム drop が提供する新しい価値「Sizzle "Monitor" Stage™」スタート
- ・ 革新的な視覚体験を「VX（ビジュアル・トランスフォーメーション）」の取り組みを強化
- ・ リモート試写システム「バーチャル試写室」
- ・ インテリアの AR 試し置きサービス
- ・ 動画でプレゼンテーションに変革を「動画プレゼン DX™」
- ・ SaaS 型バーチャルイベントサービス「インスタント・フェスオンライン™」
- ・ Hulu 初の 4K・HDR コンテンツ、Hulu オリジナル「THE LIMIT」を制作

※ 文中に記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。

※ この情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がありますのであらかじめご了承ください。

※ ログ画像データをご用意いたしております。お気軽にお問い合わせください

本件に博報堂に関するお問合せ
株式会社プロダクツ 旗本・兵頭
MAIL:hp.koho@hakuodo.co.jp